



43

清水川コミュニティ水路

しみずがわ

●自然とふれあう水辺づくり



DATA・BOARD ④3

- ①岐阜県岐阜市加納大石町
- ②延長：160m、幅員：12m(うち川幅7.6m)
- ③護岸、護岸階段、魚巢、散策道、多目的ステージほか
- ④御影石、透水性カラー舗装、植栽ほか



「清水川コミュニティ水路」は、市街地を流れる小川の親水性を媒体として、市民の交流の場となるような水辺空間の創造と河川周辺の環境整備を通して、うろのおいのある街づくり、魅力ある街づくりをめざす、岐阜市のコミュニティ水路整備事業のひとつである。

この清水川の背後地には加納城址があり、河畔はサクラの名所としても知られた場所である。施工にあたっては、城址の石垣を模した護岸整備を施し、サクラの老木はすべて河畔に残した。さらに、親水性を高めるために水面に近づけた散策道や階段、湿性植物帯などを設けている。また、親水テッキでは子供たちが水遊びをしたり水辺環境の学習に利用しているほか、多目的ステージも設けられている。